

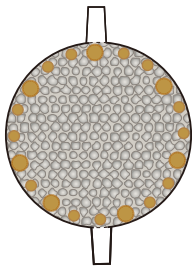
のげおおつかこふん 野毛大塚古墳 パパークラフト



とうきょうとしていしせき しゅつどひん くにじゅうようぶんかざい
東京都指定史跡・出土品は国重要文化財
縮尺(しゅくしゃく) 1/600
帆立貝形(ほたてがいがた)古墳
©2016 世田谷区立郷土資料館

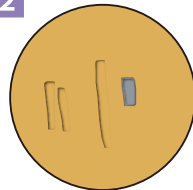
1

墳頂(ふんちよう)



2

ガラス小玉(こだま)

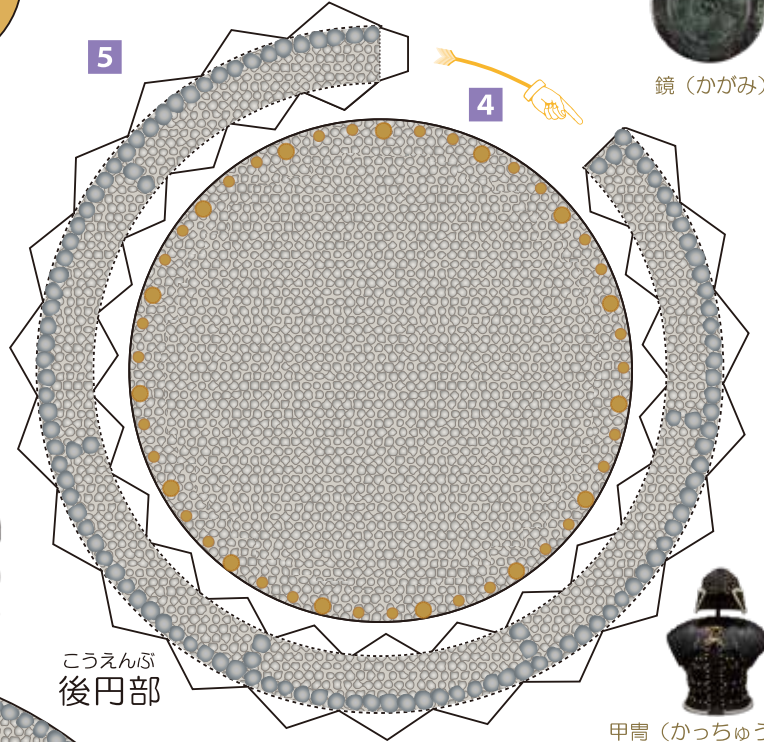


第一主体部(しゅたいぶ) 第四主体部

この方向に前方部 8 があります。

5

こうえんぶ
後円部



鏡(かがみ)



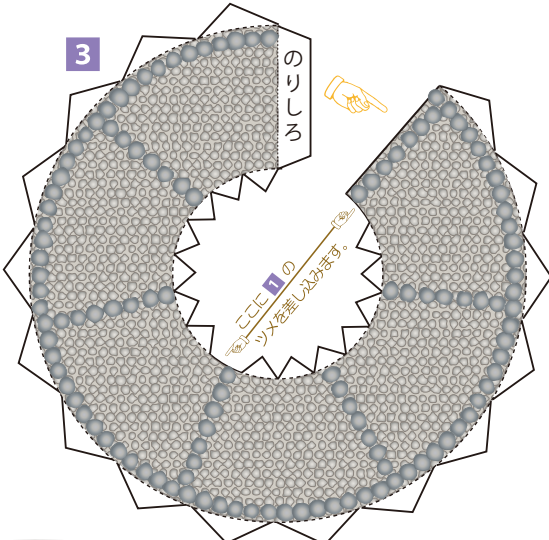
甲冑(かっちゅう)
複製(ふくせい)



- 円筒埴輪(えんとうはにわ)
- 朝顔形埴輪(あさがおがたはにわ)が立てられています。

3

のりしろ
ここに1のツメを差し込みます。

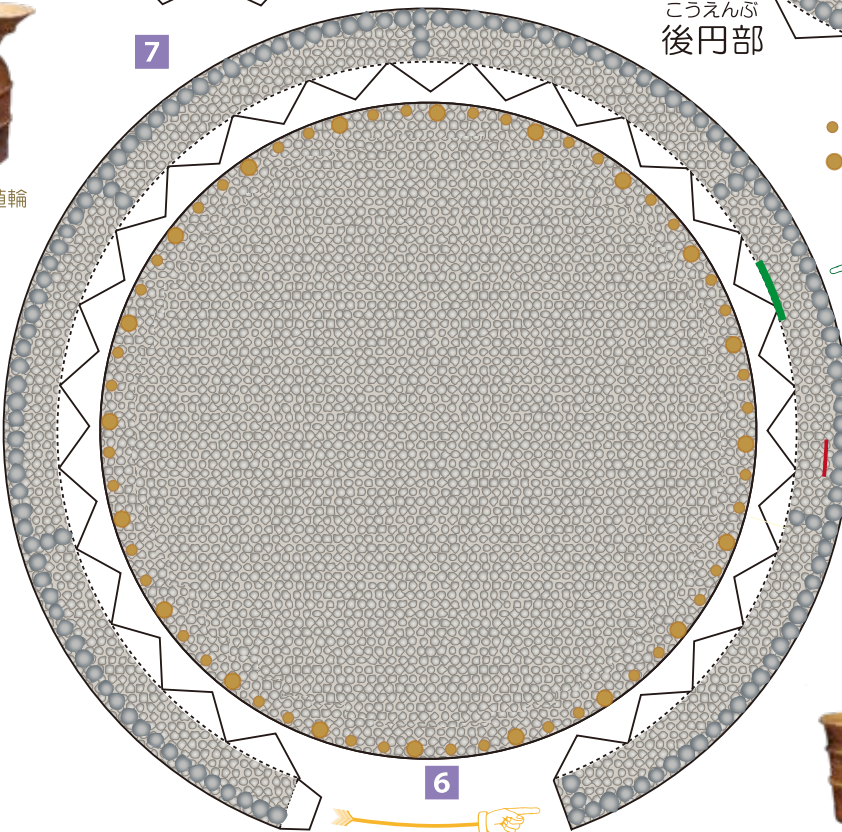


鉄鏃(てつそく)



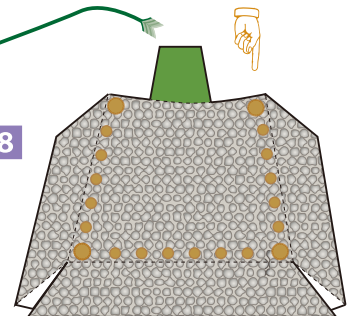
7

朝顔形埴輪



8

ぜんぼうぶ
前方部

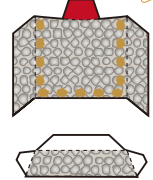


9

つくりだしぶ
造出部



円筒埴輪



● 柵形埴輪(さくがたはにわ)が立てられています。



柵形埴輪

【作り方】

のり(セロテープ)とはさみ・カッターを用意します。

1~9を、黒線にそって切り取り、7の赤線・緑線に切り込みを入れます。

3・5・7を丸くはり合わせ(△をのりづけ)、ツメ△△を内側に折ります。

2から7まで、上からはっていきます(ツメをのり付け)。2は↓を7の緑線にあわせませう。

8・9を箱形に組立て7の赤線・緑線に差し込み、内側にはり付けます。

1のツメを下に折り曲げ、2と3の間に差し込んで完成です。

「1」段ずつ内側をセロテープで補強しながら重ねていくとしっかり作れます。

